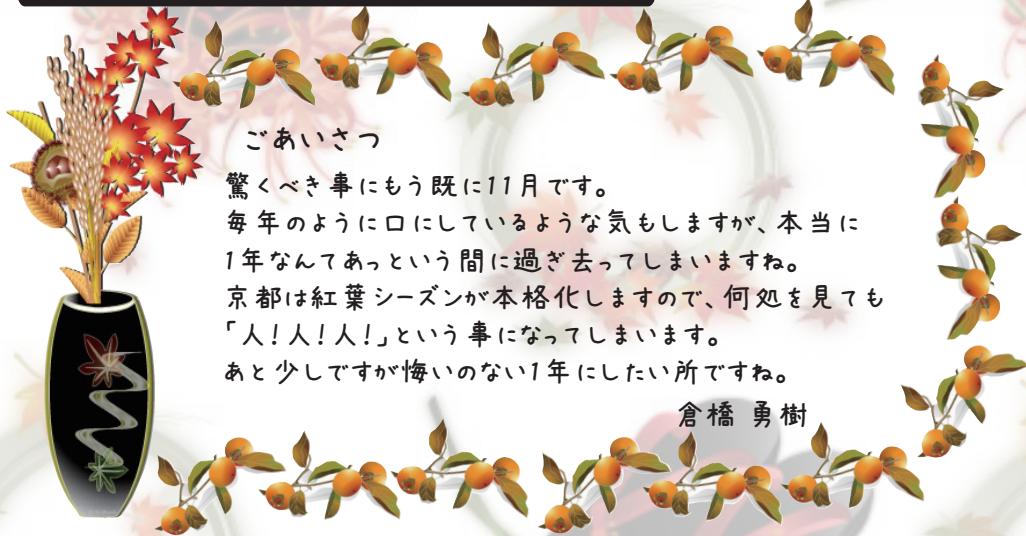




info



ごあいさつ

驚くべき事にもう既に11月です。
 毎年のように口にしてはいるような気もしますが、本当に1年なんてあっという間に過ぎ去ってしまいますね。
 京都は紅葉シーズンが本格化しますので、何処を見ても「人!人!人!」という事になってしまいます。
 あと少しですが悔いのない1年にしたい所ですね。

倉橋 勇樹

連載企画

“一丁啮”が行く! 第8回: マナーとルール

ワープロソフトについて私なりの独断と偏見の記事を書いて参りましたところ、多くの方から共感を得たとのご返事をいただき有り難うございました。そしてほとんどの方が、Wordは使いにくいので、Excelで代用しているとおっしゃっています。前回も言いましたが、Excelという表計算ソフトを日本語ワープロとして使わなければならないという現状は本当に嘆かわしい限りです。

さて、話はガラッと変わりまして、先日あるところで『マナーとルールは違う』という話を聞きました。確かにどちらも守らなければならないことだとは思いますが、自主的に守るべきことと、強制的に守られることとの違いがありますよね。

そこで、コンピュータの世界ではどうなんやろ?と考えてみました。

メールのやりとりなどにおいては、しばしば“ネチケット”という言葉を目にします。“ネット”+“エチケット”=“ネチケット”ということのようですが、要するに不特定多数の人との会話が発生する可能性があるメールなどにおいては、お互いに気分を害さないように心掛けましょうということですね。Cc. とBcc. の使い分けなどは、個人情報保護の観点から言えば、マナーというよりもルールというべきでしょうか。

さて、それはともかくとして、最近ちょっと気になるのが、HTML形式のメール。パソコン以外で受信した場合に文字化けの可能性があり、ウイルスを仕込んだメールを送ることができるなどの理由から、メールのやりとりはテキスト形式で!というのがネチケットとなっていました。しかしながら、OutlookExpressの初期設定がHTML形式となっていることなどから、HTML形式のメールが送られてくる機会が増えてきたような気がします。

HTML形式のメールは排除すべきか否か。悩ましいところですね。

最近話題のミニノートPCって何?

家電量販店ではまだまだあまり見かけませんがネットを中心とした通販業界など、比較的パソコンに詳しい方を対象にしたミニノートパソコンが注目を集めています。

ミニノートPCの特徴は・・・

やたら薄く小さく、やたら軽くで、やたら安い!

通常のノートパソコンの重さが3kg程度なのに対して、1kg未満のモデルがズロズロある上に価格も5万程度とDELLなどの格安デスクトップパソコンにも負けない低価格・・・良い事だらけですぐにでも飛びつきたくなりますが、注意点も必要です。

★ハッキリ言って性能は良くありません!

“2台目以降のサブのパソコン”を前提としていますのでExcel程度のアプリケーションでも随分もつさり動いてしまいます。

★ハードディスクドライブを非搭載モデルは特に注意!

EeePCなどに代表されるミニノートは、消費電力が多く、構造上衝撃に弱いハードディスクをあえて搭載せず、メモリを記憶媒体にしている商品があります。これらは記憶容量がハードディスクの10分の1程度しかありません。ただしバッテリーは長持ちしますし、ハードディスクより壊れにくいですよ!

●取捨選択ができる人には大変便利なミニノート

画面も小さく、性能も良くなく、キーボードは打ちにくいミニノートパソコン。しかし低価格で非常に軽いという特性上、インターネットやメールの確認はもちろんの事、速度は速くありませんがExcelやWordなどの各種アプリケーションも動作しますので、自宅や会社にメインのパソコンを既に持っている方の外出用のサブのパソコンとしては非常に有益と言えます。

「2台目にいいじゃないか」と思いかちですが、こういうものは人間性が出るものでしてファイルの整理ができない方や、アレもコレもしたい!なんて思われる方はまず使いこなせません(笑)かく言う私もきっと使いこなせません・・・

シスポート
[Sys:port][®]

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!

オンラインストレージを活用しよう!

オンラインストレージって何?

インターネット上に自分専用のスペースを設けて、自由に使う事が出来るサービスの事で、USBフラッシュメモリ等を持ち歩かなくても、家で仕事した内容をネット上の自分のスペースに保存しておき、職場でダウンロードして仕事を再開したりできます。またUSBフラッシュメモリは紛失や盗難などのリスクがついて回るのに対して、オンラインストレージはデータはネット上にありますので紛失する危険性はなくなります。ただし、インターネット環境がないと元も子もないという欠点はありますが・・・



インターネット環境さえあれば、世界中どこにいても自分のスペースにアクセス可能!
マイクロソフトが運用しているskyDriveという無料オンラインストレージサービスならソフトのインストールなども不要なのでネットカフェや他人のパソコンからでも気軽に自分のスペースにアクセスできます。

どれくらいの容量を使えるの? 有料なの?

もちろん機能も使用できる容量もピンキリですが、今日紹介するマイクロソフトのSkyDriveは無料で5GB使えます。CDにすると7枚分以上ですので結構な容量だと言えます。YAHOO!などで【SkyDrive】と検索すると出てきますので、よろしければ使ってみてください。私自身もそうなのですが、エクセルデータなどのデータやちょっとしたメモを備忘録の変わりに自分宛にメールを送って、自宅や外出先で忘れないようにするのですが、後で本当のメールと備忘録がごちゃごちゃになってしまい整理が…なんて方もおられるのではないのでしょうか? 個人の利用においても、自宅のパソコンが壊れてしまった時に中に入っている写真データ等が失われてしまうと大変なのはわかっているけれど、DVD等にバックアップをとるのも面倒…なんて方にも5GBあれば動画などの容量の極端に大きいデータはさておき、写真データならかなり入るはずですのでバックアップがわりに使うのも手ではないでしょうか? タダなのでアカウントを複数作れば実質的には何GBでも使えますしね(笑) 他人や友達とのファイル共有設定などもできますので、私自身は趣味でやっているバンドの楽譜や曲のデータをメンバーに渡すのに使ったりしています。 見方を変えるとこのようにマイクロソフトなどの大手企業が、有益な無償ソフトを次々にリリースすると、我々のような中小企業のソフトハウスは生き残るのが難しくなってきます。便利な部分に光が当たれば当たるほどに、影も同じように濃くなっていくようですね!

わかりやすい!

難しい用語を使わない | T講座

ホームページを作りたい!

Vol.11

自社のホームページでも個人のホームページでもそうですが「ホームページを作りたい!」と、思ったり「せっかく作るなら多くの人に見てもらいたい!」そう思うのは当然の事です。しかし、ExcelやWordで表を作るように簡単にホームページは作れません。また、作ったホームページがYahoo!などの検索サイトで上位に来るためには、結構な労力(委託するなら費用)が必要だったり、少し敷居の高いものとなっています。ホームページもそれなりのモノを作ろうと、業者に頼むと数十万円~という金額になりますし、かと言って個人で作成すると「いかにも素人の個人が作りました!」みたいなサイトになってしまう事が多いようです・・・

また、ネット検索で上の方に表示されないと、未知の第三者に見てもらう事はできません。特に企業のホームページなどは、それ自体が非常に有能な「営業者」になってくれる事もありますので、企業の顔として多くの人に見てもらう事の重要性は高まります。

ではどうすれば、Yahoo!やGoogleなどの検索サイトで最初の方に表示されるのでしょうか?

実は「上位に表示される為の条件」はYahoo!とGoogleでは微妙に異なりますし一概には言えませんが、Yahoo!なんかで一番手っとり早いのは、「Yahoo!にお金を払って上の方に表示してもらう」という何とも素っ気ない手法があります。※スポンサーサイトとして表示されます。それ以外の方法ですと【SEO】(Search Engine Optimization)というサーチエンジン最適化をする必要があります。これがなかなか難しく委託すると結構なお金がかかります! 条件や優先順位はサイトによって異なりますが、ホームページの来訪者の数や、社会的有用性(銀行などのサイトは上に来る)など色々な条件が組み合わさって順番が決まります。

先日友人の鍵屋さんに「うちの鍵屋をホームページとかで宣伝したいんやけど、[鍵屋+地名]などで検索すると鍵屋チェーン店のトップページばかりが表示される」とグチっていました。ようするに、検索結果を上位に表示させるにはお金がかかるのでグループ店を包括したトップページに一度飛ばしておいて、そこから各地域の店舗へのリンクを表示しているんですね。【http://www.KAGIYA.com】なんてURLを取るのも、ホームページを作るのも、ホームページを維持するのも、SEO対策をするのも、上位に来た検索結果を維持するのも何もかも世の中はお金なんだよ。という話をしてみたところ卒倒しておりました(笑)

いざ、その気になってもホームページ屋やSEO屋などのWEBサービス屋や我々のようなソフト屋の商品は「高額の無形商品」ですのでどうも胡散臭いと思われがちでして、ユーザー側もなかなか踏み切りがつかないものです。我々も新規のお客様を開拓するにあたってその「胡散臭さ」をどうすれば払拭できるかが、カギなのですが、これが難しい・・・ 何か良い案がございましたら是非ご教授願いたいものです(笑)

ホームページは <http://www.sysport.co.jp> または【シスポート】で検索!!!

【発信元】 **シスポート株式会社**
〒610-0361 京都府京田辺市河原平田23-16
TEL (0774)-63-1131 FAX (0774)-63-1130
e-mail info@sysport.co.jp
HomePage <http://www.sysport.co.jp>